

第1時

- 1 学習目標
- ・教科書の新出語句に習熟する。
 - ・それぞれの生徒が重要と考える語句を、「気になる語句」として抜き出す。
- 2 準備
- ・フラッシュカード
 - ・セマンティックマップ用紙（語句の意味上のつながりをマッピングする）
 - ・ポストイット（「気になる語句」を書き留める）
 - ・題材文（Revised Version）
 - ・自己評価カード①

3 展開

時間	学習活動	学習への支援、および留意点	評価項目
25分	□教科書の新出語句を聞いたり読んだりして、発音したり書いたりする。	○音声で確認することができるように、直接法のみを導入をし、習熟度に応じて、提示するまとまりを文、句、単語に適宜換えて提示する。 ○音声を文字で確認するために、直接法を用いた音声の導入とフラッシュカードを併用して提示する。 ○音声と文字を確認することができたか見取るために、新出語句の小テストを行う。 ●ランダムに、時間をあけて、繰り返し聞いたり読んだりすることができるように、指名の方法を工夫する。 ●発音できても書けない場合は、フラッシュカードをヒントに再度確認する。	【表現の能力】 教科書の新出語句を聞いたり読んだりして、それを正しく言ったり書いたりすることができる。 【理解の能力】 教科書の新出語句を聞いたり読んだりして、その意味をとらえることができる。
22分(10)	□教科書本文を聞いたり、音読したりする。 (第1～第4パラグラフ)	○習熟度に応じて読む速度を適宜変えて、範読をする。 ●発音しづらいと思われる箇所は、繰り返し範読する。	【理解の能力】 教科書の本文を発音やイントネーションに注意しながら読むことができる。
(12)	□それぞれのパラグラフにおいて、それぞれの生徒が重要な語句と考える「気になる語句」をポストイットに書き出す。 (第1～第4パラグラフ) □書き出した語句を意味のまとまりごとに整理する。 (第1～第4パラグラフ)	(40人を4～6人の7グループに分ける) ○想像力を働かせながら読み進めることができるように、新出語句や挿し絵、既知の知識等から予測するように助言する。 ●導入した新出語句や挿し絵、既知の知識をヒントにできるように、Q&Aを導入する。 (eg) T:「この写真は誰でしょうね？」 S:「トマス・ジェファーソンです。」 T:「彼はどんな人だったと思いますか？」 : ○意味のまとまりごとに整理できるように、Sマップを導入する。 ○意味のまとまりごとに適切に整理できるように、第1パラグラフで、そのやり方を説明する。 ●グループで話し合われている内容を参考にして、どのように整理すればよいか、考え方を個別に指導する。 ●どのように整理しているか、途中経過をグループ内で発表し合う。 ●関連するまとまりに、小見出しを提示して、内容ごとに整理できるようにする。	【関心・意欲・態度】 パラグラフごとに「気になる語句」に着目して、相互にどのような関係になっているかを考察して、Sマップに整理しようとしている。 【知識・理解】 自らの観点を明らかにして、「気になる語句」を抜き出すことができる。
3分	□本時の学習の自己評価をする。	○本時の到達度を確認し、復習の指針に自ら気付くことができるように、「自己評価カード①」を提示し、4つの観点から自己評価できるようにする。	

○は「おおむね満足できる」状況の生徒への支援、●は「おおむね満足できる状況」に達しない生徒への支援

第2時

- 1 学習目標
 - ・文中のそれぞれの語句が相互に関連し合っていることに気付くように、「気になる語句」を意味のまとまりごとに、提示したSマップに整理する。
- 2 準備
 - ・セマンティックマップ用紙（語句の意味上のつながりをマッピングする）
 - ・ポストイット（「気になる語句」を書き留める）
 - ・題材文（Revised Version）
 - ・自己評価カード②
- 3 展開

時間	学習活動	学習への支援、および留意点	評価項目
47分	<input type="checkbox"/> パラグラフごとに「気になる語句」をポストイットに書き出す。 （第1～第4パラグラフ） <input type="checkbox"/> 書き出した語句を意味のまとまりごとに整理する。 （第1～第4パラグラフ）	<p>○想像力を働かせながら読み進めることができるように、新出語句や挿し絵、既知の知識、第1パラグラフの内容等を確認し合いながら読み進めるように助言する。</p> <p>●導入した新出語句や挿し絵、既知の知識、既に読み終わった箇所の内容等をヒントにできるように、Q&Aを導入する。 (eg) T: 「トマス・ジェファソンはどんな人だっけ？」 S: 「独立宣言を書いた(?)人で…。」 T: 「アメリカ人のどんな思いが込められているのだっけ？」 …</p> <p>○意味のまとまりごとに整理できるように、Sマップを活用する。</p> <p>●意味のまとまりごとに適切に整理できるように、第1パラグラフでの整理のしかたを確認する。</p> <p>●グループで話し合われている内容を参考にして、どのように整理すればよいか、考え方を個別に指導する。</p> <p>●どのように整理しているか、途中経過をグループ内で確認し合うように助言する。</p> <p>●関連するまとまりを表す小見出しを提示して、内容ごとに整理できるようにする。</p>	<p>【関心・意欲・態度】 それぞれのパラグラフにおいて、複数の「気になる語句」に着目して、その相互の関係を考察している。</p> <p>【知識・理解】 自らの観点を明らかにして、「気になる語句」を抜き出すことができる。</p>
3分	<input type="checkbox"/> 本時の学習の自己評価をする。	<p>○本時の到達度を確認し、復習の指針に自ら気付くことができるように、「自己評価カード②」を提示し、4つの観点から自己評価できるようにする。</p>	

○は「おおむね満足できる」状況の生徒への支援、●は「おおむね満足できる状況」に達しない生徒への支援

第3時

- 1 学習目標
 - ・文中のそれぞれの語句が相互に関連し合っていることに気付くように、「気になる語句」を提示したSマップに整理する。
- 2 準備
 - ・フラッシュカード
 - ・セマンティックマップ用紙（語句の意味上のつながりをマッピングする）
 - ・ポストイット（「気になる語句」を書き留める）
 - ・題材文（Revised Version）
 - ・自己評価カード③

3 展開

時間	学習活動	学習への支援、および留意点	評価項目
47分	<input type="checkbox"/> パラグラフごとに抜き出した「気になる語句」を、グループごとにSマップに整理する。 （第5～第8パラグラフ）	（40人を4～6人の7グループに分ける） <input type="checkbox"/> 語彙力の不足が整理する障害にならないように、不明の単語の意味については提示する。 <input type="checkbox"/> 首尾よくマップに整理することができるように、グループ内で、比較的「気になる語句」の抽出数の多い生徒のものを、一例として整理してみせる。 ● 整理のしかたを確認できるように、自らが抽出した「気になる語句」に、語を補足して整理してみせる。 <input type="checkbox"/> 抽出した「気になる語句」が内容把握に役立つことに気付くように、基本的には抽出した語句を用いて意味の関連付けをするようにする。 <input type="checkbox"/> モティベーションを高めるために、グループごとに想像した内容を発表するようにする。 <input type="checkbox"/> モティベーションをさらに高めるために、発表するパラグラフを、ある程度読みが進んだ時点で割り当てる。 ● 前後のパラグラフの内容を確認しながら進行する。	【関心・意欲・態度】 それぞれのパラグラフにおいて、「気になる語句」に着目して、相互の関係をSマップに整理しようとしている。 【知識・理解】 自らの観点を明らかにして、「気になる語句」の相互の関係をSマップに整理することができる。
3分	<input type="checkbox"/> 本時の学習の自己評価をする。	<input type="checkbox"/> 本時の到達度を確認し、復習の指針に自ら気付くことができるように、「自己評価カード③」を提示し、4つの観点から自己評価できるようにする。	

○は「おおむね満足できる」状況の生徒への支援、●は「おおむね満足できる状況」に達しない生徒への支援

第4時

- 1 学習目標
 - ・文中のそれぞれの語句が相互に関連し合っていることに気付くように、「気になる語句」を提示したSマップに整理する。
 - ・それぞれのパラグラフにおいて、話題と話題に関する情報を収集する（第1～第4パラグラフ）。
- 2 準備
 - ・Sマップ用紙（語句の意味上のつながりをマッピングする）
 - ・題材文（Revised Version）
 - ・ワークシート①
 - ・補助プリント
 - ・自己評価カード④

3 展開

時間	学習活動	学習への支援、および留意点	評価項目
27分	<input type="checkbox"/> 書き出した語句を意味のまとまりごとに整理する。 （第5～第8パラグラフ）	<input type="checkbox"/> 意味のまとまりごとに整理できるように、Sマップを活用する。 <input type="checkbox"/> 意味のまとまりごとに適切に整理できるように、それまでのパラグラフでの整理のしかたを確認する。 ●グループごとに、それぞれのパラグラフで「気になる語句」の整理をマップに適切に整理できるように、比較的「気になる語句」の抽出数の多い生徒を、ヘルパーとして整理が適切にできないグループに派遣して、助言できるようにする。 ●グループで話し合われている内容を参考にして、どのように整理すればよいか、考え方を個別に確認する。 ●どのように整理しているか、途中経過をグループ内で発表し合う。	【関心・意欲・態度】 それぞれのパラグラフにおいて、「気になる語句」が相互にどのような関係になっているかを、観点を明確にしてSマップに整理しようとしている。 【知識・理解】 複数の「気になる語句」が相互にどのような関係になっているかをSマップに整理することができる。
20分	<input type="checkbox"/> 補助プリントを参考にして、文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句に着目し、話題を確認する。 （第1～第4パラグラフ）	<input type="checkbox"/> 話題をとらえるためにはどのような点に着目すればよいか、補助プリントを用いて、考え方を再確認する。 (学び合い) <input type="checkbox"/> 話題は何であるか、また何に着目したか、その根拠を明確にするために、それぞれのグループで確認し合うようにする。 <input type="checkbox"/> 考え方の正しさをお互いに認め合う。 ●考え方の正しさを認め、自信がもてるようにする。	【関心・意欲・態度】 本文の話題を見付け出すために、何に着目したか自らの意見を言おうとしている。
3分	<input type="checkbox"/> 本時の学習の自己評価をする。	<input type="checkbox"/> 本時の到達度を確認し、復習の指針に自ら気付くことができるように、「自己評価カード④」を提示し、4つの観点から自己評価できるようにする。	

○は「おおむね満足できる」状況の生徒への支援、●は「おおむね満足できる状況」に達しない生徒への支援

第5時

- 1 学習目標
 - ・それぞれのパラグラフにおいて、話題と話題に関する情報を収集する（第1～第4パラグラフ）。
- 2 準備
 - ・題材文（Revised Version）
 - ・ワークシート①
 - ・補助プリント
 - ・自己評価カード⑤
- 3 展開

時間	学習活動	学習への支援、および留意点	評価項目
47分	<input type="checkbox"/> 文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句に着目し、話題をワークシート①に抜き出す。 <input type="checkbox"/> パラグラフごとの話題をワークシート①に記入する。 <input type="checkbox"/> 話題に関する情報だけをワークシート①に書き出す。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;"> <p>*ワークシート① TASK1、TASK2、TASK3</p> </div> （第1～第4パラグラフ）	<input type="checkbox"/> 話題をとらえるために、何に着目するか補助プリントに示した題材文のうち、該当する文の抜粋を使って、考え方を解説する。 <input type="checkbox"/> 話題とそれに着目した根拠を明確にするために、意見交換をするようにする。 ● 補助プリントに照らし合わせて、話題を見付けるための考え方の正しさを認め、自信がもてるようにする。 <input type="checkbox"/> ワークシート①を提示して、パラグラフごとの話題が整理できるようにする。 <input type="checkbox"/> ワークシート①を提示して、パラグラフごとに書き手が取り上げた話題とそれに則した情報を整理することができるようにする。 ● Sマップに整理した複数の「気になる語句」のうち、話題とそれ以外の語句がどのような関係になっているか、個別に指導して確認する。	【関心・意欲・態度】 本文の話題を見付け出すために、何に着目したか、自らの意見を言おうとしている。 【知識・理解】 文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句に着目して、適切な語句を抜き出すことができる。 【表現の能力】 話題と話題に則した情報をワークシート①に書くことができる。 【理解の能力】 文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句に着目して、話題と話題に則したおおよその内容や話の流れを意識しながら読むことができる。
3分	<input type="checkbox"/> 本時の学習の自己評価をする。	<input type="checkbox"/> 本時の到達度を確認し、復習の指針に自ら気付くことができるように、「自己評価カード⑤」を提示し、4つの観点から自己評価できるようにする。	

○は「おおむね満足できる」状況の生徒への支援、●は「おおむね満足できる状況」に達しない生徒への支援

第6時

- 1 学習目標
 - ・それぞれのパラグラフにおいて、話題と話題に関する情報を収集する（第5～第8パラグラフ）。
- 2 準備
 - ・題材文（Revised Version）
 - ・ワークシート①
 - ・補助プリント
 - ・自己評価カード⑥
- 3 展開

時間	学習活動	学習への支援、および留意点	評価項目
47分	<input type="checkbox"/> 文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句に着目し、話題をワークシート①に抜き出す。 <input type="checkbox"/> パラグラフごとの話題をワークシート①に記入する。 <input type="checkbox"/> 話題に関する情報だけをワークシート①に書き出す。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;"> *ワークシート① TASK1、TASK2、TASK3 </div> （第5～第8パラグラフ）	<input type="checkbox"/> 話題をとらえるために、何に着目するか補助プリントに示した題材文のうち、該当する文の抜粋を使って、考え方を解説する。 <input type="checkbox"/> 話題とそれに着目した根拠を明確にするために、意見交換をするようにする。 ● 補助プリントに照らし合わせて、話題を見付けるための考え方の正しさを認め、自信がもてるようにする。 <input type="checkbox"/> ワークシート①を提示して、パラグラフごとの話題が整理できるようにする。 <input type="checkbox"/> ワークシート①を提示して、パラグラフごとに書き手が取り上げた話題とそれに則した情報を整理することができるようにする。 ● Sマップに整理した複数の「気になる語句」のうち、話題とそれ以外の語句がどのような関係になっているか、個別に指導して確認する。	【関心・意欲・態度】 本文の話題を見付け出すために、何に着目したか、自らの意見を言おうとしている。 【知識・理解】 文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句に着目して、適切な語句を抜き出すことができる。 【表現の能力】 話題と話題に則した情報をワークシート①に書くことができる。 【理解の能力】 文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句に着目して、話題と話題に則したおおよその内容や話の流れを意識しながら読むことができる。
3分	<input type="checkbox"/> 本時の学習の自己評価をする。	<input type="checkbox"/> 本時の到達度を確認し、復習の指針に自ら気付くことができるように、「自己評価カード⑥」を提示し、4つの観点から自己評価できるようにする。	

○は「おおむね満足できる」状況の生徒への支援、●は「おおむね満足できる状況」に達しない生徒への支援

第7時

- 1 学習目標
 - ・文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句に着目して、書き手の伝えたいことを整理して書く。
- 2 準備
 - ・題材文 (Revised Version)
 - ・ワークシート②
 - ・補助プリント
 - ・自己評価カード⑦

3 展開

時間	学習活動	学習への支援、および留意点	評価項目
27分	<input type="checkbox"/> 文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句を確認する。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">*ワークシート② TASK1</div>	<input type="checkbox"/> 書き手の伝えたいことを明確にするために重要な語句を確認するために、補助プリントを提示し、そのような語句のとらえ方について解説する。 ● 考え方の正しさを認め、自信がもてるようにする。 (学び合い) <input type="checkbox"/> 書き手の伝えたいことを整理するために、それぞれのパラグラフにおいて、ワークシート①でとらえた語句の情報を、文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句を含めて文に書き換えるようにする。 ● 書き手の伝えたいことのとらえ方について、学び合いから出された方法を、補助プリントに照らして確認する。 <input type="checkbox"/> グループごとにまとめたものを、グループで情報交換できるようにする。	【関心・意欲・態度】 書き手の伝えたいことを明確にするために、何に着目したか、自らの意見を言おうとしている。 【知識・理解】 書き手の伝えたいことを明確にするために重要な語句を、文中から抜き出すことができる。
20分	<input type="checkbox"/> パラグラフの役割を明確にするために、着目すべき語句を見付ける。 <input type="checkbox"/> それぞれのパラグラフにおいて、パラグラフの役割をワークシート②に書く。 <div style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 5px; display: inline-block;">*ワークシート② TASK2</div>	(学び合い) <input type="checkbox"/> それぞれのパラグラフにおいて、パラグラフの役割をとらえるために、どのような語句に着目したらよいか、グループで意見交換をするようにする。 ● 考え方の正しさを認め、自信がもてるようにする。 <input type="checkbox"/> 書き手の強調したいことを明確にするために、それぞれのパラグラフにおいて、その役割がどのように表現されているかを、ワークシート②に書く。 <input type="checkbox"/> それぞれのパラグラフの役割を明確にするために着目すべき語句を、補助プリントを参考にして確認し合う。 ● それぞれのパラグラフの役割をどのようにとらえたか、グループで話し合ったことを整理して、個別に指導する。	【関心・意欲・態度】 書き手の伝えたいことを見付け出すために、何に着目したか、自らの意見を言おうとしている。 【表現の能力】 パラグラフの役割を明確にするために重要な語句に着目し、パラグラフの役割をワークシート②に書くことができる。
3分	<input type="checkbox"/> 本時の学習の自己評価をする。	<input type="checkbox"/> 本時の到達度を確認し、復習の指針に自ら気付くことができるように、「自己評価カード⑦」を提示し、4つの観点から自己評価できるようにする。	

○は「おおむね満足できる」状況の生徒への支援、●は「おおむね満足できる状況」に達しない生徒への支援

第8時

- 1 学習目標
 - ・文章の流れや論理的な構造を明確にするために重要な語句や文に着目して、それぞれのパラグラフの役割や前後のパラグラフの関係をつかみ、書き手の強調したいことをとらえる。
- 2 準備
 - ・題材文 (Revised Version)
 - ・ワークシート②
 - ・補助プリント
 - ・自己評価カード⑧
- 3 展開

時間	学習活動	学習への支援、および留意点	評価項目
47分	<input type="checkbox"/> それぞれのパラグラフが、文章全体の中でどのような役割を果たしているのか、その観点を考察する。 *ワークシート② TASK2	<input type="checkbox"/> 文章全体の中でのそれぞれのパラグラフの果たしている役割を見付けるために、文章の流れや論理的な構造を明確にするために重要な語句や文を参考にして考察するように助言する。 ● 考え方の正しさを認め、自信がもてるようにする。 <input type="checkbox"/> 自らの考え方を確認するために、グループで、それぞれのパラグラフの役割をどのようにとらえたか、補助プリントを参考にして確認し合うようにする。	【関心・意欲・態度】 パラグラフの役割を見付け出すために、何に着目したか、自らの意見を言おうとしている。 【知識・理解】 パラグラフの役割を明確にするために重要な語句や文を、文中から抜き出すことができる。
	<input type="checkbox"/> それぞれのパラグラフが、文章全体の中で、どのように関連付けられているか、その着眼点について話し合い、ワークシート②に書く。 *ワークシート② TASK3	<input type="checkbox"/> ワークシート②を提示し、それぞれのパラグラフの役割や構造を考えて、それを整理することができるようにする。 (学び合い) <input type="checkbox"/> 前後のパラグラフの関係のとらえ方について、意見を出し合い、お互いに確認し合う。 <input type="checkbox"/> 文章全体を通して、どのようなパラグラフ構成で文章が展開されているかをとらえるために、文章の流れや論理的な構造を明確にするために重要な語句や文がヒントになることを確認できるようにする。 ● パラグラフの役割や構造のとらえ方について、学び合いから出た方法を確認できるように個別に指導する。	【表現の能力】 書き手の論の展開の方法から、書き手の強調したいことをワークシート②に整理して、英語で書くことができる。 【理解の能力】 書き手の強調したいことを意識しながら読むことができる。
3分	<input type="checkbox"/> 本時の学習の自己評価をする。	<input type="checkbox"/> 本時の到達度を確認し、復習の指針に自ら気付くことができるように、「自己評価カード⑧」を提示し、4つの観点から自己評価できるようにする。	

○は「おおむね満足できる」状況の生徒への支援、●は「おおむね満足できる状況」に達しない生徒への支援

第9時

- 1 学習目標
- ・自らの考えを相手に正確に伝えるために、伝えたいことや強調したいことを明確にするためのヒントになる語句や文を参考にして、自らの考えを英語で整理する。
- 2 準備
- ・題材文 (Revised Version)
 - ・ワークシート③
 - ・補助プリント
 - ・自己評価カード⑨

3 展開

時間	学習活動	学習への支援、および留意点	評価項目
10分	□前時の復習	○文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句、および文章の流れや論理的な構造を明確にするために重要な語句や文を、補助プリントを参考にして、再確認するようにする。	【知識・理解】 文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句、および文章の流れや論理的な構造を明確にするために重要な語句や文を抜き出すことができる。
37分	□書き手の考えに「賛成」か「不賛成」か、自らの立場を明確にする。 □文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句、および文章の流れや論理的な構造を明確にするために重要な語句や文を参考にして、自らの考えを整理する。 *ワークシート③ TASK1、TASK2、TASK3	○自らの伝えたいことを明確にするために、文章の内容を相手が理解する上で重要な意味をもっている語句を確認し、どの場面で、どのように活用するか例を示す。 ○自らの強調したいことを明確にすることができるように、文章の流れや論理的な構造を明確にするために重要な語句や文を確認し、どの場面で、どのように活用するか例を示す。 ○ワークシート③を提示し、伝えたいことや強調したいことを明確にするためのヒントになる語句や文を参考に、自らの考えを英語で整理して書くことができるようにする。 ●自らの伝えたいことや強調したいことを明確にするためのヒントになる語句や文のとらえ方の正しさを認め、自信がもてるようにする。 ●補助プリントに照らし合わせて、自らの伝えたいことや強調したいことを明確にするためのヒントになる語句や文の意味、語法の確認をする。 ●中心となる考えを確認して、文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句、および文章の流れや論理的な構造を明確にするために重要な語句や文を活用して、それをどのように表現するか、個別に例を示す。	【関心・意欲・態度】 自らの考えを相手に正確に伝えるために、伝えたいことや強調したいことを明確にするためのヒントになる語句や文を参考にして、パラグラフごとに考えを整理しようとしている。 【表現の能力】 書き手の考えに対する自らの考えを、伝えたいことや強調したいことを明確にするためのヒントになる語句や文を参考にし、ワークシート③に整理して英語で書くことができる。 【理解の能力】 文章の内容を理解する上で重要な意味をもっている語句、文章の流れや論理的な構造を明確にするために重要な語句や文を参考にして、自らの考えを英語で整理することができる。 【知識・理解】 語句や表現の語法の使われる場面を的確に理解し、自らの考えを表現するために適切な語句や表現を見つけて、自らの考えを表現するために活用することができる。
3分	□本時の学習の自己評価をする。	○本時の到達度を確認し、復習の指針に自ら気付くことができるように、「自己評価カード⑨」を提示し、4つの観点から自己評価できるようにする。	

○は「おおむね満足できる」状況の生徒への支援、●は「おおむね満足できる状況」に達しない生徒への支援